

I 電子化積立預金

1 目的・内容

社会保険労務士試験の申請・届出等手続の電子化については、「労働省申請・届出等手続の電子化推進アクション・プラン」（平成12年11月15日行政情報化推進会議決定）に基づき、平成17年度から開始することを前提に検討してきたところである。

当初、簡易な電子申請システムを構築することを想定しており、費用については、平成15年度をもってその目標額である5千万円に達したところであるが、改めて電子化の方法について検討した結果、総務省のブリッジ認証局と連携するシステムを構築することが必要であると判断するに至った。

平成16年に費用を見積もった結果、当初導入費用で1億5千万円程度が必要とのことであった。

平成22年度に導入から10年余り経過している受験者管理等のための「試験管理システム（ソフトウェア）」をはじめとして「各種使用機器（ハードウェア）」に生じている不具合を解消するため「リプレース（置換）」を行い、その経費（5千6百万円）をこの積立金から取り崩したため、残高は3千8百万円となった。しかし、平成22年度、平成23年度と受験申込者数が増加したことから、順調に積み立てを行い、平成24年度は、5百万円を積立て8千3百万円となっている。

さらに、社会保険労務士試験の申請・届出等手続の電子化への積立に加え、「試験管理システム」等のリプレース経費についても重要課題と捉え（次期リプレース（平成27年～28年）に備えることも視野に入れ）、引き続き、可能な限りの積立を行っていくこととする。

2 積立計画

(1) 当初計画（平成16年度時点の計画 積立目標金額1億5千万円）

平成17年度から平成20年度までの4年間で残り9千万円を積み立てる。

年度	年度積立目標金額	累計金額
平成13年度	2千万円	2千万円
平成14年度	2千万円	4千万円
平成15年度	1千万円	5千万円
平成16年度	1千万円	6千万円
平成17年度	2千万円	8千万円
平成18年度	2千万円	1億円
平成19年度	2千万円	1億2千万円
平成20年度	3千万円	1億5千万円

(2) 計画の見直し

① 平成17年度から平成20年度については、受験申込者数の減少傾向等により、

年度予算の目標額を積立てることができなかったが、平成21年度、22年度及び23年度は受験申込者数が増加に転じた。なお、積立額は以下のとおり。

年度	年度積立金額	累計金額
平成17年度	0円	6千万円
平成18年度	1千万円	7千万円
平成19年度	2百万円	7千2百万円
平成20年度	2百万円	7千4百万円
平成21年度	2千万円	9千4百万円
システムリプレース のため取り崩す	△5千6百万	3千8百万円
平成22年度	3千万円	6千8百万円
平成23年度	1千万円	7千8百万円
平成24年度	5百万円	8千3百万円
平成25年度	0円	8千3百万円
平成26年度	0円	8千3百万円

② 平成27年度は、収入減が見込まれるため、積立金を予算計上できる状況ではないが、節約に努め少額でも積立てできるよう努力する。

③ 積立目標額 2億2千万円

内訳	
電子化分	1億5千万円
システムリプレース分	7千万円

II 災害対策等積立預金

1 目的・内容

- (1) 台風等の災害で試験の実施が延期となった場合に、再度、試験実施をするための経費を積み立てる。
- (2) 単年度会計であるため、受験申込者数の増減により収入が大きく左右される。しかし、試験実施にかかる経費（5億4千4百万円）は、毎年ほぼ固定化しているので受験申込者の少ない年度は、赤字決算となることから、この赤字分の資金（引当金）の確保のため積み立てる。
- (3) 積立目標額・・・・（1）について2億円。（2）について5千万円

2 積立計画

(1) 当初計画（平成16年度時点の計画）

平成17年度から平成19年度までの3年間で1億1千万円を積み立てる。

年度	年度積立目標金額	累計金額
平成17年度	6千万円	6千万円
平成18年度	3千万円	9千万円
平成19年度	2千万円	1億1千万円

(2) 計画の見直し

- ①平成17年度から平成20年度については、受験申込者数の減少傾向等により、年度予算の目標額を積立ることができなかったが、平成21年度、22年度、23年度は受験申込者数が増加に転じたことから、計画的に積立ることができた。なお、平成17年度以降の積立額は以下のとおり。

年度	年度積立金額	累計金額
平成17年度	0円	0円
平成18年度	1千万円	1千万円
平成19年度	2百万円	1千2百万円
平成20年度	2百万円	1千4百万円
平成21年度	3千5百万円	4千9百万円
平成22年度	4千万円	8千9百万円
平成23年度	1千万円	9千9百万円
平成24年度	5百万円	1億4百万円
平成25年度	0円	1億4百万円
平成26年度	0円	1億4百万円

- ② 平成27年度は予算計上できないが、節約に努め引き続き可能な限り積み立てていくこととする。